

ビタミンB研究委員会平成29年度シンポジウム

テーマ：『アンチエイジングのためのビタミン・バイオフィクター』

日 時：平成30年3月9日(金) 13:00～17:00

場 所：京都大学 楽友会館 2階会議・講演室 〒606-8316 京都市左京区吉田二本松町

企画・運営：藤井 健志, 一瀬 宏

世話人：津下 英明

共 催：公益社団法人 ビタミン・バイオフィクター協会

協 賛：公益社団法人 日本ビタミン学会

《参加費無料》あらかじめ事務局にお申込みください

プログラム

- 1) 13:00～13:05 挨拶：中野 長久 委員長（大阪府立大学 名誉教授・客員教授）
座長：藤井 健志
- 2) 13:05～13:25 「はじめに：アンチエイジングと抗酸化・ミトコンドリア」
一瀬 宏 委員（東京工業大学 教授）
- 3) 13:25～14:10 「フレイル、サルコペニアとビタミン、バイオフィクター」
荒井 秀典 先生（国立長寿医療研究センター 副院長）
- 4) 14:10～14:45 「高齢者の健康維持におけるビタミンの役割」
田中 清 準委員（京都女子大学 教授）
- 14:45～15:00 ……………《休憩》……………
座長：一瀬 宏
- 5) 15:00～15:35 「分子状水素の治療効果・予防効果：基礎医学から臨床応用まで」
太田 成男 先生（日本医科大学 名誉教授
順天堂大学大学院医学系研究科神経学分野）
- 6) 15:35～16:10 「アンチエイジングの側面からみたカルニチンについて」
王堂 哲 先生（ロンザジャパン株式会社顧問・和洋女子大学客員 教授）
- 7) 16:10～16:45 「アンチエイジングと還元型 CoQ10」
藤井 健志 準委員（株式会社カネカ）
- 8) 16:45～17:00 総合討論

要介護状態となる前の身体的・精神的に脆弱となった高齢者の状態を「フレイル」と呼んでいます。

健康で長生きするためには、フレイルとならない、フレイルから健康を回復する生活習慣が大切となります。

ビタミン・バイオフィクターがどのような作用によりアンチエイジングに役立つか、専門の研究者により最新知見を発表していただきます。医学・栄養学・薬学などに関連するお仕事をされている方や、興味をおもちの研究者・学生や一般の方など、皆様のご参加をお待ちいたしております。

当委員会の上記講演内容のシンポジウムを開催いたします。参加ご希望の方は事務局にお申込みください。

申込先：ビタミンB研究委員会 事務局